Monthly Magazine Matsunami 04 April 2017
[発行]社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院

Monthly Magazine Matsunami

[発行]社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院
2017 April 04 No.210

当院では笠松町育児ほほえみ相談委託事業と連携し、出産されたお母さんと赤ちゃんの退院後の生活がスムーズになるよう、産後ケア「あいいく」を立ち上げました。少しでも育児をするお母さんやその家族のサポートになりたいという思いで取り組んでいきたいと考えています。

産後ケアとは…?

産前・産後は急激な母体の変化やホルモンバランスの変化等に伴い、妊娠・出産・子育てに関する不安や負担を感じることがあります。

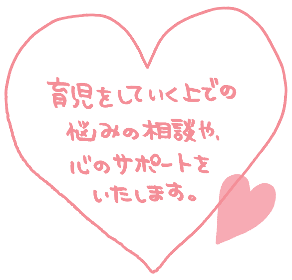
「あいいく」とは…?

愛(あい)を育(はぐ)くむという意味と、サポートさせていただく助産師がお母さん、お子さん、ご家族に「会いに行く」という気持ちで関わりをもっていきたいという意味をもってネーミングしました。

「産後ケア」ではこんなことが相談できます!

- おっぱいが痛い…。授乳しているけど、おっぱいが部分的に赤くなってしまった。これって大丈夫?
- 眠れない…。赤ちゃんがずっと泣くのは何で?
- 産後、疲れがとれない。
- 産後の健康が心配…。

その他、気になることなんでもご相談ください。



新しい命の誕生

産婦人科 助産師

新しい命の誕生は出産したお母さんとその家族にとって、とても嬉しいことです。大切な我が子…。だからこそ「これって大丈夫?」「どうなっていくの?」という不安はありますよね。

そんな時、専門家として少しでもお母さんの支えになれたらという思いのもと、産後ケア「あいいく」を立ち上げました。

授乳のこと、育児のこと、家族のこと…。悩みはなんでも構いません。どんな小さなことでもご相談下さい。きっと皆さんのお力になれると思います。また、地域に密着した産後ケアになるよう、笠松町役場の保健師さんとも連携をとり、切れ目のないサポート・システムを準備し、お待ちしています。

是非、産後ケア「あいいく」にお越しください。

産後ケアって知ってますか?

産婦人科周産期対策室室長 川鰭 市郎

産後ケアって知ってますか?赤ちゃんを産んだお母さん達には、それは過酷な子育てが待っています。周囲のサポートが得にくくなっている今、皆さんまさに手探りで子育てに奮闘しているんです。そんなお母さん達を支えたい、そして赤ちゃんを守りたい、そんな思いで産後ケア「あいいく」が始まります。

セレブなエステなどはありません。授乳に関すること、育児についての困りごとの相談に、助産師さんが対応します。育児についてサポートするだけではなく、悩み事も聞かせてください。誰かに話をすることで、たとえ解決はできなくてもまた赤ちゃんと向き合えるようになるんです。簡単じゃない育児に疲れてしまうお母さん達を、しっかりと守っていきたい。松波総合病院を通じて、地域や町が大切な新しい命をしっかりと守る。これが本当の産後ケアなのです。どんなことでも気軽に相談して下さい。「あいいく」は頑張っているお母さんたちを待っています。

相談したいと思ったら… 【要予約】TEL 058-322-2558 (24時間 電話予約可)
※緊急時の対応等でお待ち頂く場合があります。

初回料金 当院出産の方 ¥2,160(税込) / 他院出産の方 ¥3,240(税込)　2回目以降 すべての方 ¥1,620(税込)

整形外科特集 患者さまへの理解と治療への安心をお届けするあたたかな医療の提供

Matsunami Information

NEWS

笠松中学校メディカルセミナーを開催しました。

平成29年3月4日(土)、笠松中学校2年生12名を当院に招き「第2回笠松中学校メディカルセミナー」を開催致しました。去年に引き続き2回目となり、最新医療機器・手術支援ロボット「ダヴィンチ」や腹腔鏡手術模擬体験をして頂きました。

今回のメディカルセミナーで、将来医師・看護師などの医療職や医療機器を開発など医療業界に深い興味を持って頂き、体験を通じて将来の夢を具体的に感じていただければと思います。今回参加して頂いた学生が、10年後に医療職に就き一緒に仕事が出来る日を楽しみにしています。

MA(医師事務作業補助者)認定式が行われました。

平成29年2月27日(月)松波総合病院・入退院センターにて院内MA(医師事務作業補助者)認定式が行われました。1年間の院内研修を含む研修を終了、MA15名が試験に合格しました。

MAの業務では、診断書などの文章作成補助など代行する事でした。医師が患者さんと接する時間が長くなることによってより良い医療を患者さんに提供することができるようになります。

今後も、当院のスタッフ1人1人が資格を習得し、患者さんにより良い医療を提供できるように精進します。

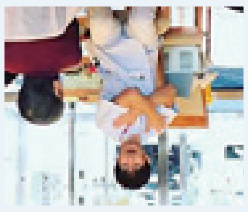
注目Facebook

出張!まつなみ健康塾

久しぶりに笠松園サロンにお邪魔しました!今日はリハビリテーション技術室の大久保副部長に講師をお願いしました。

いつもは肩コリをテーマに行っていますが、今日は転倒予防。
今日ご参加の皆さんは片足立ちができる程、しっかりされてましたが、真剣に取り組んで頂けました^ ^

終わってからは、お決まりの質問タイムに沢山の方からお声掛け頂きました。
これからもよろしくお願い致します(￣^￣)ゞ



講演会・セミナーのお知らせ

松ゼミ(松波ナーシングスキルアップセミナー)

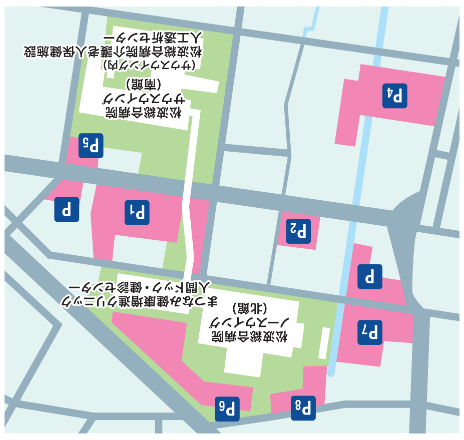
テーマ	救急看護「急変時の対応」
日時	平成29年5月16日(火)17時30分～18時30分
場所	松波総合病院 南館 1階 MGHホール
講師	救急看護認定看護師 杉原 智子

濃尾地域包括ケアセミナー

日時	平成29年4月22日(土)16時00分～
場所	グランヴェール岐山
内容	**生活に戻すための医療連携～かかりつけネットワークと地域密着型病院～** 四国医療産業研究所所長 日本医師会総合政策研究機構客員研究員 櫃本 真聿 先生 **開業医が楽になる医療連携～外来診療から看取りまで～** 医療法人社団 守一会　北美原クリニック 理事長 岡田 晋吾 先生

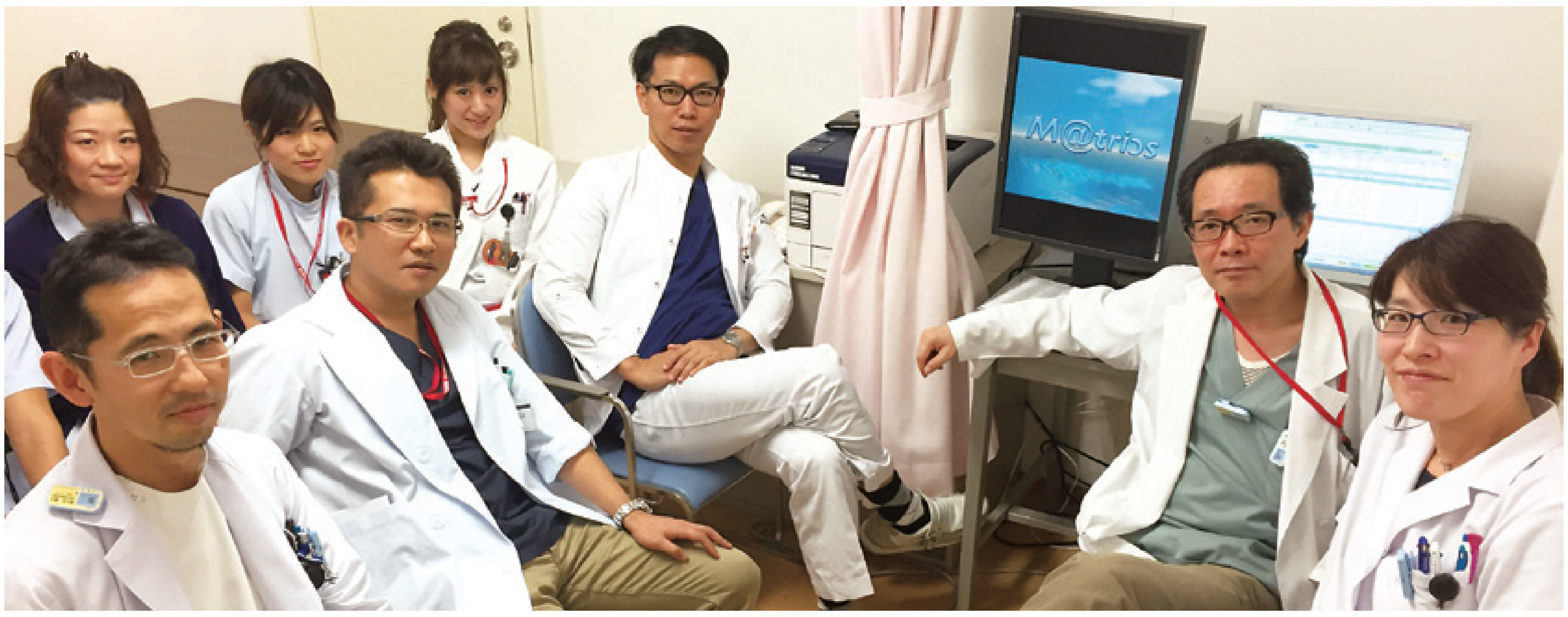
交通のご案内

- 新幹線 岐阜羽島駅 → 名鉄電車 竹鼻線20分 → 名鉄 西笠松駅 → 徒歩10分 → 松波総合病院（タクシー20分）
- 名鉄 岐阜駅 → 名鉄電車 新羽島行10分 → 名鉄 西笠松駅 → 徒歩10分 → 松波総合病院（タクシー20分）
- 名鉄 名古屋駅 → 名鉄電車 急行25分 → 名鉄 笠松駅 → 徒歩15分 → 松波総合病院（タクシー5分）



社会医療法人蘇西厚生会
松波総合病院
〒501-6062
岐阜県羽島郡笠松町田代185-1
TEL 058-388-0111(代)
FAX 058-388-4711
http://www.matsunami-hsp.or.jp/

整形外科特集｜生き生きとした生活を取り戻すお手伝いをします



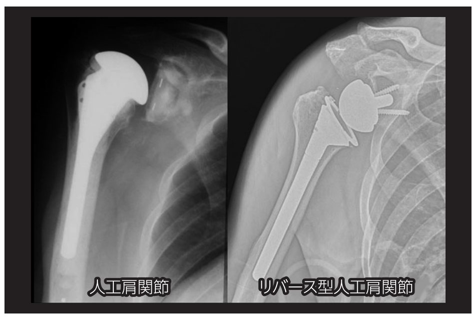
平成27年度 手術実績

脊椎手術	103件
頸椎手術	17件
腰椎手術	77件
胸椎・胸腰椎など	9件
人工股関節	10件
人工膝関節	14件
関節鏡手術	56件
膝関節鏡	34件
肩関節鏡	16件
肘関節鏡	5件
足関節鏡	0件
その他（股関節など）	1件

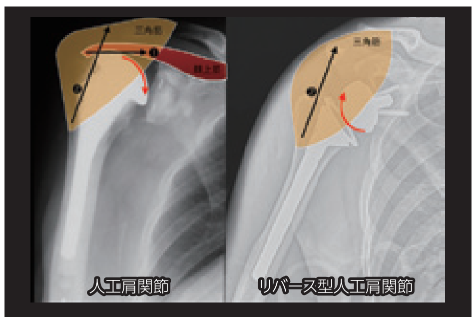
反転型（もしくは逆型）人工肩関節置換術（リバース型人工肩関節置換術）について

1986年頃からフランスで使用され、徐々に全世界に広がったリバース型人工関節ですが、日本では2014年4月に遅ればせながら認可となりました。
リバース型は今は決められた病院でしか使われていません。肩の手術経験が累計100例以上（鎖骨骨折を除く）、そして50例以上の腱板手術を行っている、日本整形外科学会の定める講習会を受講しているなど、実施する医師に基準が設けられている為です。岐阜県下では2015年時点では岐阜大学病院と当院だけです。

変形性肩関節症は肩関節の軟骨がすり減ってしまい、骨同志がこすれる状態になってしまっている状態です。腱板の大断裂の後に徐々に変形が進行してきたものは特に腱板断裂生関節症と言われます。こうした変形や関節リウマチ、上腕骨頭壊死、粉砕の強い上腕骨近位端骨折など通常の人工関節などでは機能改善が困難であった病態に2014年より認可されたのがリバース型人工肩関節です。変形性肩関節症でも腱板が残っている場合には、変形した部分を取り除いて、通常の骨の構造と同様の形をした「通常型人工肩関節」に交換します。一方、腱板が修復困難で機能改善が望めない場合には、変形した部分を取り除いて、「リバース型人工肩関節」を用いた人工関節置換術を行います。



リバースの意味は逆転ですので、リバース型人工関節の場合、通常の肩関節の頭と受け皿の構造が真逆の形態になっております。真逆の構造にすることで、リバース型人工肩関節では、腱板の力がなくとも三角筋の力で挙上が可能となり、関節の安定化と挙上動作の改善が期待できます。



＊通常は腱板の力❶で骨頭を回転させつつ三角筋の力❷で挙上する、リバース型は三角筋の力❷のみで回転、挙上を行う。

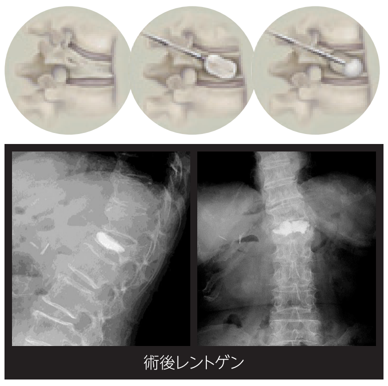
ただし全ての関節疾患をリバース型に置換することはできません。人工関節はリバース型も含め、いずれ緩んで入れ替える（再置換）必要が出てきますが、リバース型の場合は緩んでしまえば機能改善まで可能な再置換方法は今の所ありません。手術としては最終手段とも言えます。手術適応には「原則70歳以上」で「他の筋肉は問題ないのに、腱板断裂によって肩の構造が壊れしまい、肩が上がらない状態」、そしてレントゲン上で「関節に変形が見受けられる状態」のときというのが基準として定められています。

術後は、通常型人工肩関節の場合、三角巾固定が約1週間必要で、その後、約3～6ヶ月間のリハビリテーションで日常生活での支障は概ねなくなります。リバース型人工肩関節の場合、装具固定が約2-3週間必要ですが、同様に、その後、約3～6ヶ月間のリハビリテーションで日常生活での支障は概ねなくなります。

圧迫骨折に対する経皮的椎体形成術（けいひてきついたいけいせいじゅつ） BKP（Balloon Kyphoplasty、セメント固定）について

骨粗鬆（こつそしょう）性椎体（ついたい）骨折

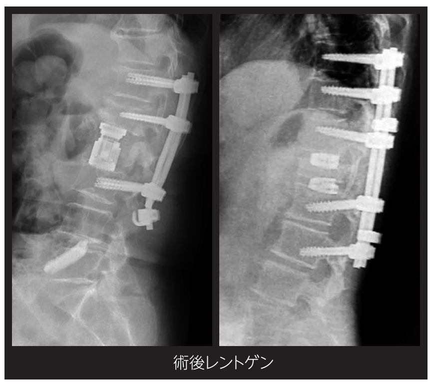
骨粗鬆症による椎体圧迫骨折は多くの場合は安静、コルセットでの外固定などで骨がだんだん固まり安定し痛みが改善します。しかし時間が経っても骨癒合（骨がつく）せずぐらつきによる痛みが残る場合があります（偽関節(ぎかんせつ)といいます）。つぶれた骨が徐々に壊れて神経を圧迫することで麻痺が出てくることもあります（遅発性(ちはつせい)麻痺(まひ)といいます）。その場合、より侵襲の大きな手術が必要となってしまいます。BKPは骨折部をバルーンでひろげて骨セメントを入れる手術です。脊椎固定術に比べて体の負担が少ない手術です。



術後レントゲン

この手術の場合、骨折椎体は骨セメントで固まるため術後早期より痛みが改善します。注意しなければいけないことは、骨折部は安定しても骨粗鬆症が治っているわけではないということです。痛みが良くなったからといって無理をすると隣の背骨がまた骨折してしまうこともありますので骨粗鬆症の治療を継続することが大切です。

ただしすべての椎体骨折がBKPで治療できるわけではありません。骨破壊、背骨の変形がひどくなると以下のような固定術、矯正骨切り術が必要となる場合もあります。



術後レントゲン

このような体の負担が大きい手術は高齢で合併症がいろいろある患者さんには施行できない場合があります。全身状態が悪く大きな手術が出来ない患者さんであっても侵襲の少ない経皮的椎体形成術であれば手術可能な場合もあります。圧迫骨折の診断で治療を受けていて、数週間経過してもなかなか痛みが良くならない場合はご相談ください。

Profile 医師紹介

整形外科部長 兼
関節外科センター長
福田 雅
（1990年 卒業）

専 門 分 野
整形一般
（関節外科、肩関節外科、筋骨格系超音波診断等）

資 格
・日本整形外科学会 専門医、スポーツ医

整形外科脊椎外科部長 兼
脊椎外科センター長
日置 暁
（2001年 卒業）

専 門 分 野
脊椎脊髄外科

資 格
・日本整形外科学会
認定脊椎脊髄病医、整形外科専門医
・日本脊椎脊髄病学会 認定脊椎脊髄外科指導医
・Balloon Kyphoplasty Faculty

整形外科副部長
喜久生 健太
（2000年 卒業）

専 門 分 野
膝関節、スポーツ、関節リウマチ、骨粗鬆症

資 格
・日本整形外科学会 専門医
・日本体育協会 公認スポーツドクター
・日本整形外科学会 スポーツドクター
・日本リウマチ学会 専門医

整形外科医長 兼 救急医療センター
田中 薫（2002年 卒業）

専 門 分 野
整形外科全般

資 格
・日本整形外科学会 専門医

整形外科医長 兼 救急医療センター
山口 良大（2005年 卒業）

専 門 分 野
整形一般(特に救急外傷整形)

資 格
・日本整形外科学会 専門医

整形外科 看護師の声

当院では、肩や脊椎に対しての最新の専門手術が行われております。突然の骨折によって生活環境が変化しても、安心して自宅などへ帰って頂けるようサポートさせて頂いておりますので、ご相談下さい。

看護師長
渡部 公子